

(4) 第4地点 (図3-3-4)

本通りに対してT字形で交差する地点であり、特色として近くに公園を抱えている。この公園は、上記住民調査においても、犯罪不安場所として多くの住民が指摘しており、現に浮浪者がたむろする姿が見られ、現に公園周辺ではひったくりが発生している。本通りから入った所には、放置自転車や無断駐車車両が多く、死角を作っている。しかも、商店も住宅も少なくむしろ夜間は人気がなく、自然監視に乏しい。

(5) A小学校付近 (図3-3-10)

本通りからは離れているが、一般に学校付近ではひったくりが多発しており、その一例としてA小学校付近を取り上げた。

A小学校付近は、典型的に長い塀、深い受け込み、プールサイド等、典型的な死角が多く、自然監視を遮っているほか、この地区は学校周辺に多くの駐車が多く、とくに、夜間、照明が植え混みで遮断されることとも相まって、危険地帯を形成している。ひったくり自体は学校の直近の場所で発生している件数は少ないが、むしろ、小学校が犯行者のたまり場になりやすく、ここでターゲットを選定して、若干離れた路地や裏通りで犯行に及んでいるものと考えられる。現に、狭く、夜間薄暗い路上でのひったくりが目立つ。

被害者:女性(51歳)、自転車、
手提げバック、前籠
加害者:原付、追越し
発生時刻:4:50



図 3 - 3 - 4 商店街通 4 (第 4 地点)

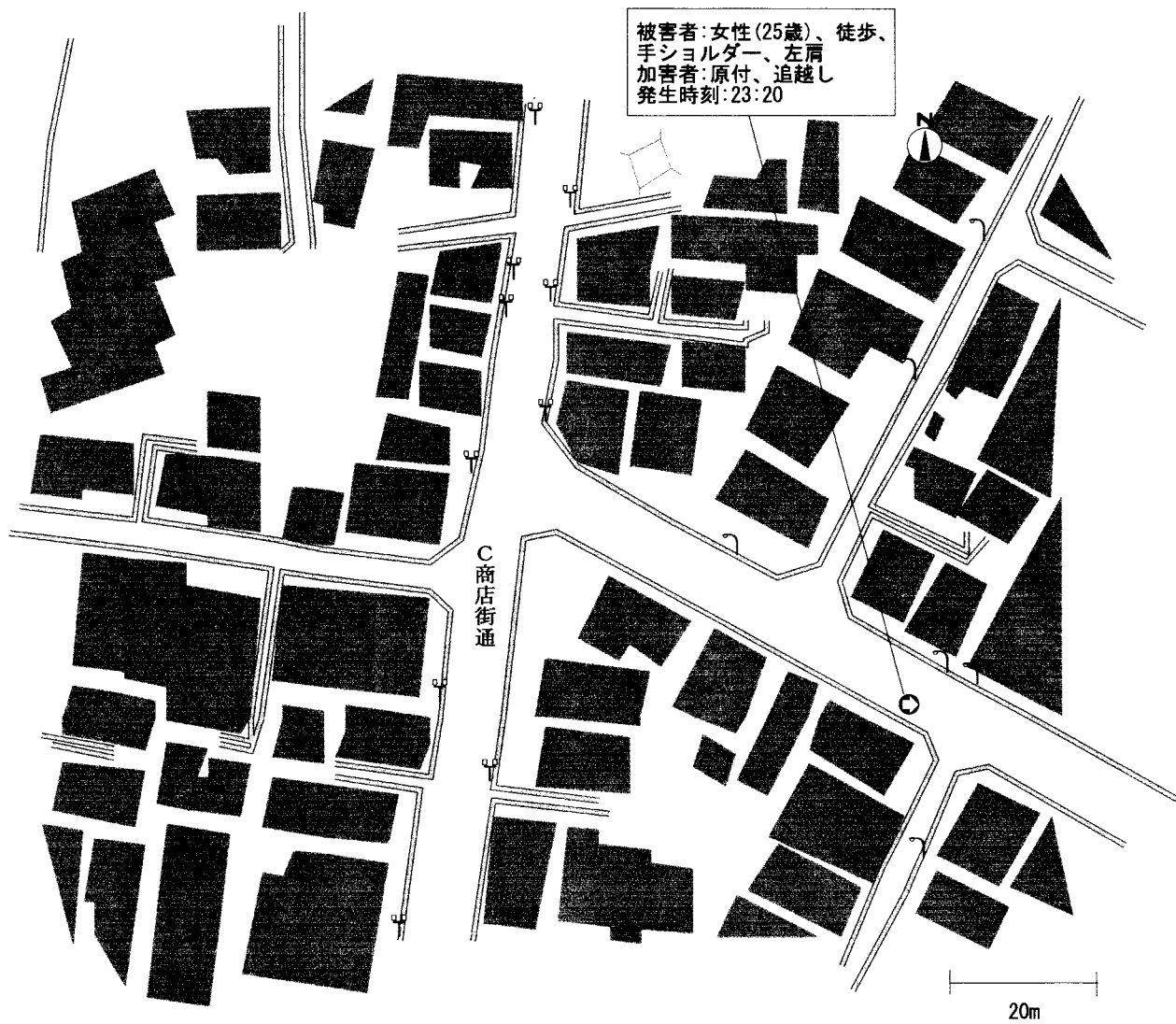


図 3 - 3 - 5 商店街通 5



図 3 - 3 - 6 商店街通 6